

社団法人全日本学生柔道連盟だより

第5号 2000年6月28日発行 編集・発行 総務担当理事部会

第2回臨時総会・第9回理事会を開催……4月10日 社団法人3期目の役員(理事・監事) を選任する。

役員改選のための社団法人全日本学生柔道連盟第2回臨時総会が4月10日(月)午後4時から東京・銀座の交詢社会議室で開催され、3期目の役員(理事20名・監事3名)を選任した。理事の新任は東京学連推薦の渡辺喜三郎氏、清水周氏、東北学連推薦の佐々木安廣氏の三名で、そのほかは監事を含め再任であった。

臨時総会終了後、午後4時45分から同会議室において3期目の新役員による理事会を開催し、まず役員を選任と理事の職務分担を協議し、石川忠雄会長、井之上正信副会長、松本健司副会長、植村健次郎常務理事、橋本敏明事務局長が再任された。また、定款細則第6条に基づく6部会(組織、競技、財務、総務、教育、渉外)の職務分担を決め、各主任については6月23日に開催する臨時理事会までに互選で決定することにした。

このほか、理事会では下記の議案が審議され、それぞれ満場一致で可決した。

- ・平成11年度事業報告・収支決算について
- ・平成12年度事業計画・収支予算について
- ・顧問・参加の推薦、功労者表彰、助成金申請について(それぞれ書類提出を依頼する)
- ・創立50周年行事の準備について(総務部会で検討)
- ・会員の異動について(入会2、退会3)
- ・海外研修について(デンマーク、ドイツ)
- ・女子優勝大会要項の変更について

女子の大会については会場の見直し提案された。その後の経緯は、主管の関東学連が理事会の意向を踏まえて対処し、講道館から千葉県立式道館に変更した(文書による審議で決定、5月15日付、全学委文書で通知)。

理事会は午後6時30分に閉会し、その後、会事をとりながらしばらくの間歓談した。

(追記) 6月24日(土)の全日本優勝大会開会式後に組織・競技・財務の三部会が開かれ、組織・柏崎克彦氏、競技・下川哲徳氏、財務・中治洋一氏が主任に選ばれた。

正会員数(地区学生柔道連盟別・2000年6月23日現在)

北海道	東北	関東	東京	東海	北信越	関西	中国四国	九州	合計
28	26	44	49	34	20	51	30	41	323

平成11年度の収支は約560万円の黒字

平成11年度(第5期)の収支決算は、当期収入合計59,998,930円に対し、当期支出合計54,359,732円で5,639,207円の黒字となった。本年度より読売新聞社からの助成金が200万円の減額となったが、危機感を持って競技会の協賛金を集め、また各科目にわたり支出削減等に努めた結果といえる。

法人化後の収支推移 単位千円

年度	収入	支出	差額	繰越
H8	--	--	--	4,726
H8	71,782	56,412	15,370	20,078
H9	69,713	71,045	▲1,332	18,746
H10	64,085	61,977	2,109	20,855
H11	59,998	54,359	5,639	26,494

理事(20名) 4月10日現在

石川忠雄(会長)	津沢寿志(東京)
井之上正信(副会長 関西)	長谷川 優(東海)
松本健司(副会長 指名)	渡谷 弘(北信越)
植村健次郎(常務理事 指名)	中治洋一(関西)
橋本敏明(事務局長 指名)	岡 裕史(関西)
畠中金雄(北海道)	伊藤 剛(関西)
佐々木安廣(東北)	大谷崇正(中国四国)
柏崎克彦(関東)	大滝忠也(九州)
小保幸嗣(関東)	監事(3名)
渡辺喜三郎(東京)	小山泰文(東京)
清水 周(東京)	中西康明(関西)
下川哲徳(東京)	金子正志(指名)